

愛知県農林水産業の試験研究基本計画（2016～2020）策定要領

第1 趣旨

愛知県では、「食と緑が支える県民の豊かな暮らしづくり条例」に基づき策定された「食と緑の基本計画」の実現に資するため、平成23年5月に平成27年度（2015年度）までの5年間を計画期間とする「愛知県農林水産業の試験研究基本計画2015」（以下、「現計画」という。）を作成し、それに則した試験研究を推進してきた。

現計画に掲げた重点研究項目の進行管理のため、平成25年度に計画の中間評価を実施し、その結果をそれ以降の具体的な研究計画に反映させている。

今年度は、計画期間の終期にあること、近年における情報化の進展や技術革新を背景として試験研究への要請が多様化・高度化していることなどを踏まえ、次期計画を策定する。

第2 計画の内容

1 基本的な考え方

(1) 性格

「食と緑の基本計画」の実現に向けた農林水産試験研究分野の専門計画として、本県の農林水産試験研究が目指すべき基本的方向や取り組むべき課題並びに成果の目標などを明らかにするもの。

(2) 部門

農業部門、林業部門、水産業部門

(3) 計画期間

平成28年度～32年度（2016～2020）

(4) 策定主体

愛知県

2 策定の視点

(1) 本県農林水産業の振興を図り、県民の豊かな暮らしづくりを目指す試験研究の姿を明確化すること。

(2) 現場の課題解決に向けて研究成果の迅速な普及を図るとともに、技術開発の先導的役割を果たすこと。

(3) 県の試験研究機関はもとより、国、大学、民間等との積極的な連携・協力を進めること。

(4) 現計画の最終評価を実施し、次期計画に反映させること。

3 諸計画との関連

本県の「あいちビジョン2020」（政策企画局）、「科学技術基本計画」（産業労働部）、国の「食料・農業・農村基本計画」、「農林水産研究基本計画」等との整合性を踏まえて策定する。

第3 次期計画策定の手順

1 現計画の最終評価の実施

現計画について、研究事項ごとに目標達成度、研究成果の普及状況を取りまとめ、次期計画に反映する。

2 次期計画の検討

(1) 専門分科会による検討

次期計画（素案）について、愛知県農林水産技術会議に設置された農林水産の各専門分科会で検討する。

(2) 農林水産団体等からの意見聴取

下記の農林水産団体等職員から次期計画に関する意見を聴取する。

所 属・役 職	氏 名	専門分野
名古屋大学大学院生命農学研究科教授	川北 一人	農業
愛知県農業協同組合中央会専務理事	井上 庄吾	農業
愛知県森林組合連合会代表理事専務	石田 敬一	林業
愛知県漁業協同組合連合会代表理事常務	和出 隆治	水産業
生活協同組合コープあいち副理事長	大橋美由紀	消費

(3) 愛知県農林水産技術会議による検討

愛知県農林水産技術会議本会議で次期計画（案）を検討する。

第4 事務

計画策定の事務は、愛知県農林水産技術会議（農業経営課技術調整グループ）が行う。

付則

この要領は、平成27年4月20日から施行する。

平成27年度愛知県農林水産技術会議委員名簿

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
農林水産部長	加藤 正人	農林政策課長	山田登志男
農林基盤局長	山本 信介	農業経営課長	森本 真治
農林水産部次長	高橋 智保	園芸農産課長	今井 克彦
農林基盤局次長	田中 正剛	畜産課長	澤寄 裕是
農林水産部技監	鈴木 才将	水産課長	立木 宏幸
農林水産部技監	高橋 常昭	林務課長	野田 俊昌
水産振興監	石井 克也	農業総合試験場長	濱田 千裕
農地環境対策監	中村 直文	森林・林業技術センター所長	服部 晋也
		水産試験場長	井野川仲男

愛知県農林水産業の
試験研究基本計画2020

平成28年3月

愛知県農林水産部農業経営課
(愛知県農林水産技術会議事務局)
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
052-954-6410 (ダイヤル)
<http://www.pref.aichi.jp/nogyo-keiei/>